

ほうらいばし

蓬萊橋周辺地域

雄大な大井川と歴史の橋 蓬萊橋 ～世界一に出会う歴史と自然の魅力を感じる景観～



① 牧之原台地の開墾の歴史と蓬萊橋



② 蓬萊橋を取り巻く茶園・眺望・歴史に調和、共存した景観

【所在地】 島田市南2丁目地先 他
【面積】 85.9ha
【施設】 蓬莱橋、897.4茶屋、敬満神社
【アクセス】 JR島田駅から徒歩15分

【地形】

大井川は、約1800万年前に誕生し隆起を繰り返し、約10万年前に牧之原台地を作り、流路を変え、現在の場所に留まりました。その大井川に架かる蓬莱橋を、島田側（左岸）から初倉（右岸）側に渡り切った先には、総面積5,000ヘクタールの牧之原大茶園が広がっています。

【歴史】

蓬莱橋は、明治12年（1879年）に牧之原台地の開墾者たちの共同出資により、農業用の橋として誕生しました。やがて、島田地区と初倉地区を結ぶ住民の生活路となり、現在では歩行者と自転車だけが通行できる賃取り橋として観光名所になっています。橋の全長は、897.4mで、「世界一長い木造歩道橋」として、英国ギネス社の認定を受けました。

【観光】

蓬莱橋からは、富士山を望むことができ、世界一の蓬莱橋と日本一高い富士山の共演は必見の眺望景観です。

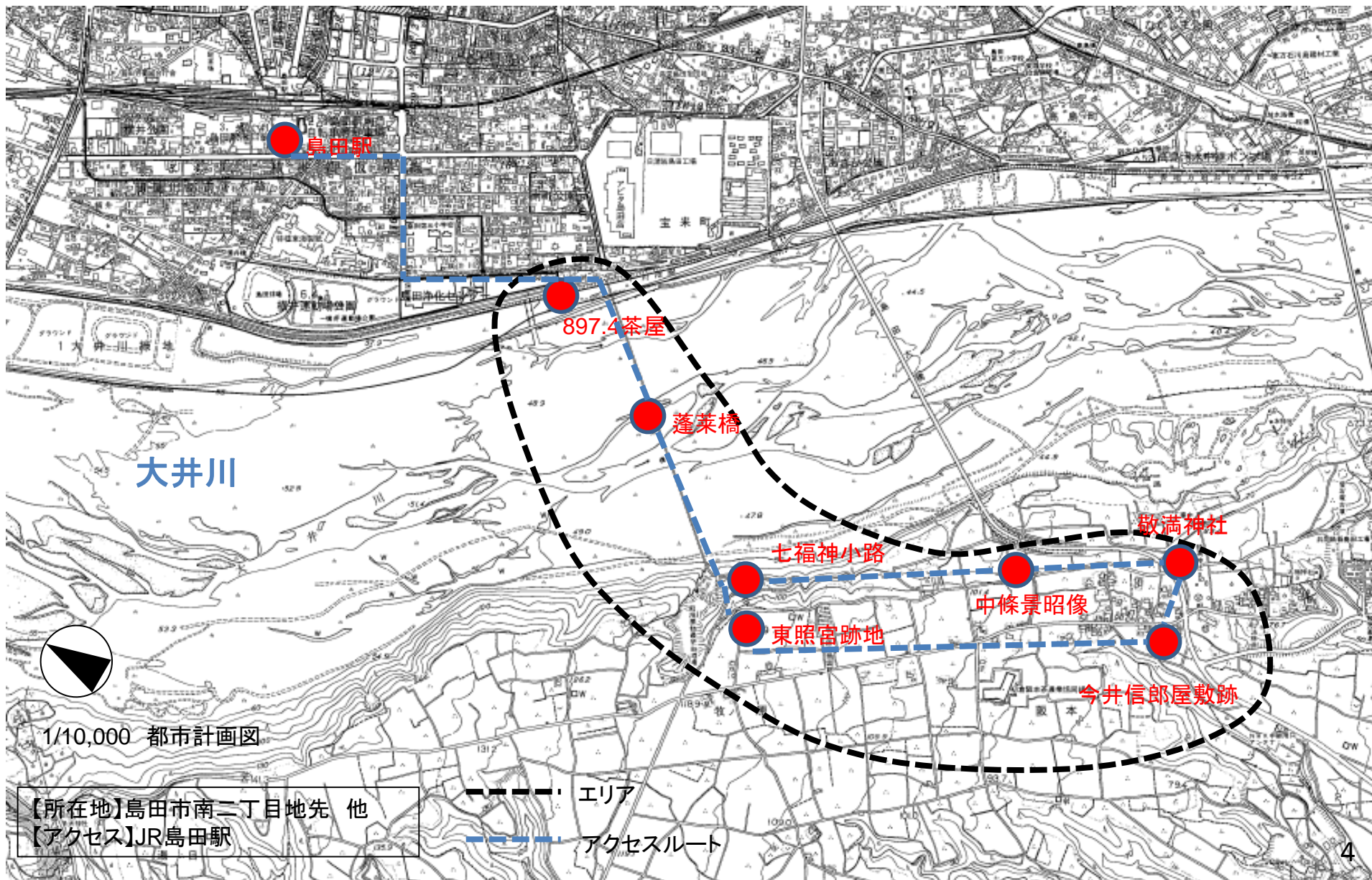
中條景昭像のある展望広場からは、見渡す限りの茶園のじゅうたんを楽しめます。特に新茶の季節は、萌黄色に広がるその時期ならではの景観を楽しむことができます。

2. 対象エリアの位置図

蓬萊橋エリア位置図



蓬萊橋周辺エリア



① 牧之原台地の開墾の歴史と蓬莱橋

(1) 歴史



「世界一長い木造歩道橋」

蓬莱橋は、明治12年（1879年）に牧之原台地の開墾者たちの共同出資により、農業用の橋として誕生しました。やがて、初倉地区と島田を結ぶ住民の生活路となり、現在では歩行者と自転車だけが通行できる賃取り橋として観光名所になっています。橋の全長は897.4mで、「**世界一長い木造歩道橋**」として、英国ギネス社の認定を受けました。ここでは、橋の歴史を感じながら自然景観が楽しめる、調和がとれた周辺環境への配慮が必要です。

(2) 観光



島田の名産品と景観を楽しむ「蓬莱橋897.4茶屋」

年間約11万人の観光客が訪れる蓬莱橋のたもとに、平成29年度、物販所兼お休み処「蓬莱橋897.4茶屋」を整備しました。「897.4茶屋」では島田の逸品、島田こだわりのお茶を楽しむことができます。さらに、平成30年度には、駐車場や休憩所の整備を行い、観光客の利便性の向上を図りました。今後は、蓬莱橋周辺の景観の向上や観光客の滞在時間の伸長が課題となっています。引続き蓬莱橋の魅力を引き立て、楽しむことができる空間形成が必要です。

(3) 交流



地域住民主催のイベントの実施

市民は蓬莱橋に愛着を持ち、観光ボランティアとして橋の紹介をしている方々もいます。また、蓬莱橋ぼんぼり祭り、中秋の名月を芸術とともに楽しむ観月会などの景観を活用したイベントも行われています。

今後も、蓬莱橋周辺のにぎわいを創出するために、自然景観に配慮しつつ、これを活用した多様なイベントの開催を促進していくことが必要です。

〈景観形成の主な課題〉

- ・蓬莱橋をゆっくり眺められる視点場（ベンチ、東屋等）の不足
- ・蓬莱橋周辺の自然景観と調和した施設整備
- ・景観を活用したイベント開催の促進

②蓬萊橋を取り巻く茶園・眺望・歴史に調和、共存した景観

(1)茶園景観



開墾の歴史と萌黄色に広がる牧之原台地

蓬萊橋を渡り切った右岸側には**日本一**の牧之原大茶園が広がっています。この牧之原大茶園は、明治2年に旧幕臣たちが入植し、開墾しました。茶園は、総面積5,000ヘクタールにも及び、中條景昭像のある展望広場からは茶園・大井川・富士山の雄大な景色を望むことができます。特に新茶の季節は、萌黄色に広がるその時期ならではの景観を楽しむことができます。今後は、静岡県大井川流域・牧之原大茶園景観形成行動計画の重点区域としてガードレールなどの修景をはじめ、茶園・川・山などの地域特性を保全するとともに、周辺景観との調和に配慮した視点場の整備が必要です。

(2)眺望景観



蓬萊橋から世界遺産富士山を望む

蓬萊橋から右岸側までは、雄大な富士山を望むことができます。

世界一長い木造歩道橋「蓬萊橋」と日本一高い富士山の共演は必見です。

蓬萊橋周辺から富士山を望む景観を高めるために、左岸側市街地の建物の高さや色彩などに配慮した景観形成が必要です。

(3)歴史的景観



今井信朗屋敷跡や敬満神社などの史跡をめぐる

蓬萊橋右岸側には、七福神の小路や東照宮跡地、坂本龍馬を斬った男と言われる今井伸郎の屋敷跡、紀元前4年に創建された敬満神社などの史跡や寺院があります。

このため、観光ネットワークや周辺環境の整備に当たっては、周辺景観に調和させるための配慮が必要です。

〈景観形成の主な課題〉

- ・ガードレール等の工作物の修景が必要
- ・観光ネットワークのための周辺環境に調和したサイン案内板の不足

雄大な大井川と歴史の橋 蓬萊橋

～世界一、日本一に出会う歴史と自然の魅力を感じる景観～

【地域景観ミーティングの視点】

- ・島田市の橋というイメージの周知
- ・周辺を案内する看板の設置
- ・景観を活用したイベントの実施
- ・景観に配慮した休憩施設の整備
- ・眺望を楽しむ人のための視点場の整備
- ・蓬萊橋周辺整備完了後の景観を活用したイベントの推進

目標 1

蓬萊橋周辺の歴史的趣きを感じる景観づくり



景観づくり方針

歴史的趣きを楽しめる蓬萊橋周辺の景観づくり

目標 2

蓬萊橋と周辺環境が調和した眺望景観づくり



景観づくり方針

美しい茶園、富士山、大井川を眺めていたくなる景観づくり
ゆったりと景色を眺めながら観光客が滞在できる場所づくり

対象エリアへの入口・アクセス部における景観形成

目標1 蓬萊橋の歴史的趣きを感じる景観づくり

方針1 歴史的趣きを楽しめる蓬萊橋周辺の景観づくり

	取組み	実施主体
短期	①景観に配慮した説明看板の設置 ②色彩に配慮した案内看板の設置 ③蓬萊橋周辺での景観を活用したイベントの実施 【屋外広告物やサイン設置の際には眺望を遮らない】	●市 ●市 ●市、関係団体、地域住民
中・長期	④蓬萊橋周辺整備完了後の景観に配慮した、関係団体等との官民連携による維持管理方法の検討	●市、事業者、関係機関、地域住民

目標2 蓬萊橋と周辺環境が調和した景観づくり

方針2-① 美しい茶園、富士山や大井川を眺めていたくなる景観づくり

	取組み	実施主体
短期	⑤景観に配慮した蓬萊橋右岸側整備方針の検討 ⑥高水敷における雑木等の伐採 ⑦周辺景観との調和に配慮した視点場の整備 【樹木等が眺望を妨げないように配慮する】	●市 ●市、関係団体 ●市、関係団体、事業者
中・長期	⑧電柱、電線の景観的配慮 ⑨公共施設等（鉄塔、ガードレールなど）の景観形成の推進 ⑩農業用施設、建物等の景観への配慮 ⑪眺望を楽しむ人のための視点場の整備及び景観保全	●市、事業者 ●市、事業者 ●市、事業者 ●市、事業者

方針2-② ゆったりと景色を眺めながら観光客が滞在できる場所づくり

	取組み	実施主体
短期	⑫景観に配慮したイベント用オープンスペース等の整備 ⑬自然と調和した色彩の東屋の設置 ⑭景観に配慮した木陰の散策路や障害者用駐車場等の整備 【色彩及びデザインはそれ自体が目立つものとなっていない】	●市、事業者 ●市、事業者 ●市、事業者
中・長期	⑮蓬萊橋周辺整備完了後の景観を活用したイベント実施の推進 ⑯景観に配慮した休憩施設の整備 ⑰蓬萊橋周辺の良好な景観形成及び周知	●市、事業者、関係団体、地域住民 ●市、事業者 ●市、事業者、関係団体、地域住民

対象エリアの入口・アクセス部における景観形成

当該エリアの入口、あるいはアクセス道路となる箇所（区間）で実施する景観形成を以下に示します。

	取組み	実施主体
短期	⑱道路付帯施設などの良好な景観形成の推進	●市、県土木事務所

7. 景観施策(案)のイメージ図

